



病児保育所おひさまルームは山形済生病院に併設しています。
感染予防対策の情報を発信していきます。

薬剤耐性菌について

【はじめに】

様々な細菌感染症の治療に欠かせない抗菌薬。

しかし、抗菌薬の効果が効かなくなる「薬剤耐性菌」が、世界的な問題となっています。

これは、新しい抗菌薬の開発が難しい一方で、既存の抗菌薬が効かない細菌が増え続けているためです。

【現状】

薬剤耐性菌は、抗菌薬の不適切な使用によって生まれます。

抗菌薬は風邪やインフルエンザのようなウイルス感染症には効果がありません。

しかし、厚生労働省の調査（2018年）では、約70%の患者が風邪症状で受診した際に抗菌薬の処方を期待しているという結果が出ています。

このような不必要な抗菌薬の使用や、処方された薬を途中で止めてしまうことで、薬が効かない細菌が増えていってしまうのです。

【対策】

耐性菌の出現を防ぐために、私たちができることがあります。

それは、以下の3つの行動を心がけることです。

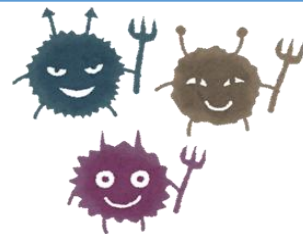
- ・処方された抗菌薬は飲み切る
- ・家族や他人に譲渡しない
- ・医師に抗菌薬の処方を求めない

【まとめ】

抗菌薬が使える未来を迎えるためには、

国民一人ひとりが意識を変える必要があります。

子どもたちの健やかな未来のために抗菌薬の適切な使用について、ご家庭でも考えていただければ幸いです。



いっしょにうたいましょう♪

チューリップ

1 さいた さいた チューリップのはなが
ならんだ ならんだ あか しろ きいろ
どのはな みても きれいだな

2 ゆれる ゆれる チューリップのはなが
かぜに ゆれて にこにこわらう
どのはなみても かわいいな

3 かぜに ゆれる チューリップのはなに
とぶよ とぶよ ちょうちょがとぶよ
ちょうちょとはなと



山形済生病院 病児保育所

おひさま ルーム

〒990-0818 山形市沖町79番3

TEL・FAX: 023-674-8856

HP: <http://www.ameria.or>

開設日: 月曜日から金曜日
(祝日・年末年始除く)

8:30~17:00

対象児: 1歳から小学校6年生

配置職員: 看護師・保育士

